

大分工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	日本語Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	4339	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報工学科	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	「日本語総まとめN1読解」アスク出版、「N1語彙スピードマスター」Jリサーチ出版			
担当教員	首藤 仁美			
到達目標				
(1) 上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の語彙、漢字の習得（定期試験）				
(2) 上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の表現文型の習得（定期試験）				
(3) 書き言葉表現を使って文章が論理的に書ける（定期試験）				
ルーブリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の語彙、漢字が理解でき、応用できる。	標準的な到達レベルの目安 上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の語彙、漢字が理解できる。	未到達レベルの目安 上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の語彙、漢字が理解できない。	
評価項目2	上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の表現文型が理解でき、応用できる。	上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の表現文型が理解できる。	上級レベル（日本語能力試験N1レベル）の表現文型が理解できない。	
評価項目3	書き言葉表現を使って高度な文章が論理的に書ける。	書き言葉表現を使って文章が論理的に書ける。	書き言葉表現を使って文章が論理的に書けない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	・上級レベルの読解教材を読み、表現文型、語彙（漢字）を理解し、使えるようにする。 ・日本語の基礎的な作文表現を習得し、「書く」力をつける。 (科目情報) 対象 留学生4年 授業時間 46.5時間 関連科目 なし			
授業の進め方・方法	(総合評価) 4回の定期試験で評価する。 総合評価 = 4回の定期試験の平均点 (再試験について) 総合評価が60点に満たない者に対して年度末の再試験期間に実施する。			
注意点	(履修上の注意) 配布プリントはきちんと管理すること。 (自学上の注意) 新出語彙・漢字は常に復習し、文型の例文を覚えること。			
評価				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	内容把握のQ&A	
	2週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の表現文型を理解し例文を作る。	
	3週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の構造を理解し、問題を解く。	
	4週	語彙の習得	N1レベルの語彙（漢字）の習得。	
	5週	語彙の習得	N1レベルの語彙（漢字）の習得。	
	6週	作文練習	文体や書き言葉表現の確認。	
	7週	作文練習	あるテーマについて文章が書ける。	
	8週	前期中間試験		
後期	9週	前期中間試験の解答と解説	分からなかった部分を把握し理解できる。	
	10週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の表現文型を理解し例文を作る。	
	11週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の構造を理解し、問題を解く。	
	12週	語彙の習得	N1レベルの語彙（漢字）の習得。	
	13週	作文練習	文体や書き言葉表現の確認。	
	14週	作文練習	あるテーマについて文章が書ける。	
	15週	前期末試験		
	16週	前期末試験の解答と解説	分からなかった部分を把握し理解できる。	
3rdQ	1週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	内容把握のQ&A	
	2週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の表現文型を理解し例文を作る。	
	3週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の構造を理解し、問題を解く。	
	4週	語彙の習得	N1レベルの語彙（漢字）の習得。	
	5週	語彙の習得	日本語能力試験の練習問題。	
	6週	作文練習	文体や書き言葉表現の確認。	
	7週	作文練習	あるテーマについて文章が書ける。	
	8週	後期中間試験		
4thQ	9週	後期中間試験の解答と解説	分からなかった部分を把握し理解できる。	

	10週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の表現文型を理解し例文を作る。
	11週	上級読解問題（内容理解、語彙、漢字、文型等）	読解文の構造を理解し、問題を解く。
	12週	語彙の習得	日本語能力試験の練習問題。
	13週	作文練習	文体や書き言葉表現の確認。
	14週	作文練習	あるテーマについて文章が書ける。
	15週	後期期末試験	
	16週	後期期末試験の解答と解説	分からなかった部分を把握し理解できる。

モデルカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	100	100
専門的能力	0	0
分野横断的能力	0	0